



平成 20 年 10 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 極 楽 湯  
代表者名 代表取締役社長 新川 隆 丈  
( J A S D A Q ・ 証 券 コード 2 3 4 0 )  
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長  
松本 俊二  
電 話 0 3 - 5 2 7 5 - 0 5 8 0 (代)

### 投資有価証券評価損及びデリバティブ評価損に関するお知らせ

当社は、平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の第2四半期累計期間におきまして、下記のとおり投資有価証券評価損およびデリバティブ評価損を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成21年3月期 第2四半期末の投資有価証券評価損

当社では、保有する投資有価証券について、「金融商品に関する会計基準」に基づき、簿価に比べ時価あるいは実質価額が著しく低下した銘柄につき減損処理を行っております。

このたび、当社が保有する株式の時価下落により、次のとおり、平成21年3月期第2四半期末において有価証券評価損を特別損失として計上することとなりました。なお、その計上方法につきましては、第3四半期まで洗替え法を適用し、年度期末では切り放し法を適用いたしません。

#### (1) 連結

(A) 平成21年3月期 第2四半期末の有価証券評価損の額	87百万円
(B) 平成20年3月期の純資産額 (A/B×100)	5,394百万円 ( 1.6% )
(C) 最近5事業年度の平均経常利益額 (A/C×100)	279百万円 ( 31.4% )
(D) 最近5事業年度の平均当期純利益額 (A/D×100)	107百万円 ( 81.8% )

#### (2) 個別

(A) 平成21年3月期 第2四半期末の有価証券評価損の額	87 百万円
(B) 平成20年3月期の純資産額 (A/B×100)	5,414 百万円 ( 1.6% )
(C) 最近5事業年度の平均経常利益額 (A/C×100)	325 百万円 ( 27.0% )
(D) 最近5事業年度の平均当期純利益額 (A/D×100)	149 百万円 ( 58.9% )

## 2. 平成21年3月期 第2四半期末のデリバティブ評価損

当社では、保有するデリバティブ商品について、「金融商品に関する会計基準」に基づき、時価評価しております。

このたび、平成20年3月期の第2四半期において、当社が保有する原油スワップ取引の時価評価額の下落により、デリバティブ評価損66百万円を営業外費用として計上することとなりました。

なお、平成20年3月期の第2四半期累計期間においては、平成20年第1四半期末にデリバティブ評価益56百万円の営業外収益を計上しておりますので、今回のデリバティブ評価損66百万円と通算してデリバティブ評価損9百万円を営業外費用として計上することとなります。

## 3. 今後の見通し

第2四半期累計期間において、特別損失87百万円、営業外費用9百万円の計上を見込んでおりますが、平成21年3月期 第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、現時点において適切な数値の予想が困難であるため、確定次第ただちに開示いたしません。

以上